



※ 山□銀行 News Release

各位

2025年9月29日

株式会社 山口銀行

株式会社原田屋との「サステナビリティ・リンク・ローン (YMfgフレームワーク方式)」契約の締結について

山口銀行(頭取 曽我 徳將)は、株式会社原田屋(代表取締役 原田 泰蔵)と「サステナビリ ティ・リンク・ローン (YMfgフレームワーク方式) *1」契約を締結しましたので、下記のと おりお知らせします。

サステナビリティ・リンク・ローン (YMfgフレームワーク方式)とは、「サステナビリテ ィ・リンク・ローン原則」および環境省「グリーンローンおよびサステナビリティ・リンク・ロ ーンガイドライン」への適合について外部評価機関の評価を得た商品となっており、お客さまの サステナビリティ経営への取り組みを支援する融資商品です。

当行は、地域金融機関としてSDGs/ESGへの取り組みを強化し、様々な事業活動を通じ て、多様な課題の解決に取り組み、地域の価値向上を実践していくことにより、持続可能な社会 の実現に貢献してまいります。

記

1.企業概要

企	業	名	株式会社原田屋
所	在	地	山口県山口市小郡下郷867番地30
代	表	者	原田 泰蔵
業		種	ブライダル業
サスラ	ーナビリティ	/ 向上	当社は、大正12年に創業し、山口市内に「ララマリー」「エミリ
に向り	ナた取り組	み等	ア」の2つの結婚式場・パーティ会場と貸衣装店「ブライダルハウ
			ス ハラダヤ」を運営しています。
			社是「実意を込めてすべてを大切に」と経営理念「花嫁の輝きを
			未来へ繋ぐ」を羅針盤とし、地域に根差した事業を展開しています。
			また、環境面では事業運営における電気使用量の削減に取り組み、
			空調設備の順次転換や徹底した省エネ活動を通じて、持続可能な社
			会の実現に貢献しています。

2.ローン概要

契	約日		2025年9月29日
融	資 金	額	7千万円
期		間	5年

3.SPTs*2

設	定	指	標	S c o p e 1 、 2 排出量の削減 ^{※3}							
				(2022年度実績を基準とした、各年度の削減率)							
数	値	目	標	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度			
				▲ 15.75%	▲ 21.00%	▲ 26.25%	▲ 31.50%	▲ 36.75%			
設	定	理	由	当社は、環境課題に対する高い意識を持ち、2022年以降、SD							
				Gs宣言やCO₂削減目標ロードマップの策定、中小企業版SBT認							
		定※4の取得など積極的に脱炭素経営に取り組んでいます。さらなる									
			取り組みを加速させるため、当SPTsを設定しました。								

4.山口フィナンシャルグループのマテリアリティ

山口フィナンシャルグループは、持続可能な社会の実現に貢献していくために、「グループサステナビリティ方針」を策定し、この方針に基づき、重点的に取り組むべきESG課題である「マテリアリティ」を特定しております。本件は、12のマテリアリティの中で「⑤省資源・省/創エネルギーへの対応」「⑥大気汚染・気候変動への対応」の実現に資する取り組みです。



①人口減少・少子高齢化への対応 ②地域におけるイノベーション創出、 地域産業の成長サポート

経済活性化への ③地域コミュニティとの連携強化

④商品・サービスの安全性と品質向上



環境保全への 取り組み ⑤省資源・省/創エネルギーへの対応 ⑥大気汚染・気候変動への対応

⑦環境に配慮した商品・サービス開発



⑧人材育成・研修機会の創出

⑨安心・安全な労働環境作り

⑩多様な人材の活躍

(ダイバーシティ&インクルージョン)



強固な 経営基盤づくり への取り組み ①ガバナンス体制・内部統制の強化 ②経営の透明性向上と説明責任

- ※1 サステナビリティ・リンク・ローン (YMfg フレームワーク方式):本商品については、「サステナビリティ・リンク・ローン原則」及び「グリーンローン及びサステナビリティ・リンク・ローンガイドライン」への適合についてセカンドオピニオンを株式会社格付投資情報センターより取得しています。
- ※2 SPTs (Sustainability Performance Targets):環境問題や社会的課題の解決に向けたサステナビリティ活動に関する目標。
- ※3 Scope1:自社での燃料の使用や工業プロセスによる直接排出量。 Scope2:自社で他社から供給された電気・熱・蒸気を使用した事による間接 排出量。
- ※4 中小企業版SBT認定:SBTiが認定するパリ協定に整合した温室効果ガス削減 目標。中小企業が取り組みやすいよう中小企業版のガイドラインに則り実施。SB Tiは世界自然保護基金(WWF)、CDP(旧カーボンディスクロージャープロジェクト)、世界資源研究所(WRI)、国連グローバル・コンパクト(UNGC)による共同イニシアティブ。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

事業性評価部 ソリューション推進グループ

担当: 柳川·江藤 TEL: 083-223-3448